

平成24年度事業計画書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人 NPO 高等専修教育支援協会

1. 事業実施の方針

青少年に対して、正しい勤労観及び職業観を育てる基本方針に基づいて事業を計画する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
職業教育	『総合的な学習の時間』サポート	随時	各都県中学校・会員校他	各回 2~5人	中学生 各5人~程度	0
	第8回『私のしごと』作文コンクール表彰	5/7-7/20 10/21	アルカデイ市ヶ谷	1人	生徒4,000人程度	50
進路相談	相談会の開催	07/14 09/15 10/06 12/01	ホテルニュー大塚 府中グランドホテル 国分寺Lホール ホテルニュー大塚	20人	生徒・保護者 約50人	0
	学びリンク『通信制高校・サポート校合同相談会』	07/01 09/09 12・03月	新宿住友ビル 新宿住友ビル 未定	4人	生徒・保護者 各約150人	200
研究・研修	夏季研修会(情報誌発行・配付及び研究・研修)	08/08	アルカデイ市ヶ谷	30人	中学校教員・専修学校教員他50人	100
	進路指導研究協議全国大会(第60回)	未定	国立オリンピック青少年総合センター	1人	中学校高校教員他800人	20
	専修学校教育研究協議会	未定	国立オリンピック青少年総合センター	1人	協会役員	0
イベント	スポーツイベントの開催(第22回) (財)JKA補助事業)	年1回 7/24~27	山梨県(富士北麓公園他)	50人	高等専修学校生徒700人	24,357
	優秀生徒表彰・式典祝文	3月	各会員校	2人	会員校	0
	スポーツ吹矢の振興	随時	各会員校	5~10人	学校教員・生徒100名	30

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	支出見込み額(千円)
なし					

平成24年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支予算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人NPO高等専修教育支援協会

(単位:円)

科 目	金 額		
(経常収支の部)			
I 経常収入の部			
1. 会費・入金収入			
(1) 入金収入	10,000		
(2) 会費収入	580,000	590,000	
2. 事業収入			
(1) 職業教育事業収入	0		
(2) 進路相談事業収入	0		
(3) 研究・研修事業収入	0		
(4) イベント事業収入	14,811,000	14,811,000	
3. 補助金収入			
(1) 財団法人JKA助成金収入	9,806,000		
(2) 民間助成金収入	0	9,806,000	
4. 寄付金収入			
5. その他収入			
(1) 利息収入	600	600	
6. その他の事業会計からの繰入			
当期収入(経常収入)合計(A)		0	25,207,600
II 経常支出の部			
1. 事業費			
(1) 職業教育事業費	50,000		
(2) 進路相談事業費	200,000		
(3) 研究・研修事業費	120,000		
(4) イベント事業費	24,387,000	24,757,000	
2. 管理費			
(1) 消耗品費	12,000		
(2) 光熱水費	12,000		
(3) 旅費交通費	25,000		
(4) 通信運搬費	15,000		
(5) 印刷製本費	15,000		
(6) 広告宣伝費	5,000		
(7) 渉外費	20,000		
(8) 図書費	5,000		

(9) 公租公課	5,000		
(10) 会議費	30,000		
(11) 報酬委託手数料	80,000	224,000	
3. 予備費		76,600	
当期支出(経常支出)合計(B)			25,057,600
当期収支(経常収支)差額(C)=(A)-(B)			150,000
Ⅲ その他資金収入の部			
その他資金収入合計(D)			0
Ⅳ その他資金支出の部			
その他資金支出合計(E)			0
当期収支差額(F)=(C)+(D)-(E)			150,000
前期繰越収支差額(G)			3,320,617
次期繰越収支差額(F)+(G)			3,470,617
(正味財産増減の部)			
Ⅴ 正味財産増加の部			
1. 資産増加額			
当期収支差額(収入超過額)(F)		150,000	
2. 負債減少額		0	
増加額合計(H)			150,000
Ⅵ 正味財産減少の部			
1. 資産減少額			
当期収支差額(支出超過額)(F)		0	
2. 負債増加額		0	
減少額合計(I)			0
当期正味財産増加額(J)=(H)-(I)			150,000
前期繰越正味財産額(K)			3,320,617
当期正味財産合計(J)+(K)			3,470,617